



ペットの歯を守ろう！ デンタルケアのすすめ



皆さんの大切なペットも、私たちと同じように歯の健康を守ることがとても重要です。特に歯周病は、3才以上の犬や猫の約80%がかかるとされており、放置してしまうと歯の痛みや歯を失うだけでなく、歯周病菌が全身にまわり臓器にも悪影響を及ぼすこともあります。

歯周病の症状チェック

- ・口臭が強くなった
- ・歯茎が赤く腫れている
- ・食欲が減る、固いものを食べなくなった
- ・よだれが多くなった
- ・歯茎から出血する
- ・歯がぐらついている、または歯が抜け落ちる



このような症状がある場合は注意が必要です

歯周病を防ぐためには



毎日の**歯磨き**が効果的です。
歯磨きは歯周病予防に最も効果的な方法です。
歯茎や歯に付着した歯垢を取り除くため、毎日の歯磨きが理想です。

当院おすすめのデンタルケア商品をご紹介します

自宅での歯磨きと一緒に使うとより効果的に予防できます
ぜひ参考にしてみてください



CET歯磨きペースト

歯垢分解酵素が入っていて
舐めるだけでも効果あります
4種類のフレーバーでお好みの味を
選ぶことができます



オーラジェル

強アルカリ性で歯垢・歯石
を落としてくれます
腸内環境を整える効果や
口臭を抑える効果もあります

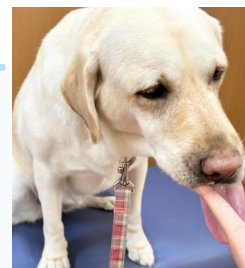


歯磨きが苦手な子も多い…

自宅でも出来る **歯磨きの練習方法** を紹介します

まずは慣らすことからスタート

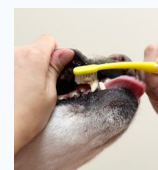
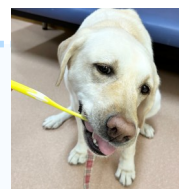
- ① **口元を軽く触る練習** から始めていきます。
触る事が出来たら沢山褒めて、ご褒美をあげてください。
- ② 慣れてきたら歯磨き粉を指につけて歯磨き粉を舐めさせます。
- ③ 舐めさせながら **唇をめくったり前歯や犬歯をタッチ** していきましょう。
最初は触りやすいところから、慣れてきたら奥歯もやってみましょう。
- ④ タッチが慣れてきたら、**指で磨くように動かして** いきます。
指みがきが出来るとなったら次のステップです。



指から歯ブラシへ

歯ブラシもしっかり慣らしていくことが大切です。
指と同じように歯ブラシでも前ステップ①～④の順番に慣らしていきます。

- ① まずは歯ブラシに歯磨き粉を乗せて舐めさせることで **歯ブラシの感触に慣れてもらいましょう。**
- ② 歯ブラシの感触に慣れてきたら唇や歯に優しくタッチしていきます。
- ③ タッチにも慣れてきたら短い時間で歯を磨いてあげてください。
時間をかけすぎると嫌がる原因になってしまいます。



口の中は **傷つきやすく強い力で磨いて** しまうと **痛み** を感じ歯磨きを **嫌がる** ようになってしまいます。
優しく・少しずつ・短時間 で良いので毎日続けることが大切です。
無理せずゆっくりやってみましょう。

ペットの歯のケアは毎日の積み重ねがとても大切です。
歯周病を防いでペットが健康で長生きできるように
デンタルケアを始めてみましょう。



当院では歯科セミナーを定期的開催しています。
ご不明な点・詳しい内容についてはスタッフまでお問い合わせください。